

【1 分解説】アニメ聖地巡礼ツーリズムとは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 研究理事 今泉 典彦

アニメ巡礼ツーリズムは、アニメやマンガが舞台となった実際の場所を訪れる観光活動で、日本国内外で人気を博しています。例えば、「君の名は。」の舞台である岐阜県の飛騨高山や「けいおん！」で登場する滋賀県の豊郷町、「らき☆すた」の埼玉県鷲宮、「涼宮ハルヒの憂鬱」の舞台となっている兵庫県西宮市、「スラムダンク」の神奈川県鎌倉市などが代表的な巡礼地として挙げられます。

これらの場所では、アニメに登場する風景や建物が現実に存在し、ファンはその地に立つことで作品の世界に触れることができます。アニメの聖地巡礼ツアーやイベントが開催され、ファン同士が交流し合う場となっています。

アニメ巡礼ツーリズムは地域振興にも寄与しており、観光地周辺の宿泊施設や飲食店が賑わいを見せています。また、地元の特産品や観光資源も活用され、地域経済にプラスの影響をもたらしています。

海外からのアニメファンも日本を訪れ、アニメ巡礼を楽しむことで、日本の文化や風土と触れ合う機会となっています。アニメ巡礼ツーリズムは、観光地の新たな魅力を発見するだけでなく、地域社会とアニメ業界を結びつける文化交流の一環と言えます。